



LDKに用いた木材はタモ・アッシュ材で統一。永く使うことでツヤが増し、味わい深い色味に変化していきます。



外壁に使われる石材を取り入れたモダンなLDKは、石材によって圧迫感が出ないようにリビングの奥行きを広く取りました。

大好きな家具に 囲まれた 木の質感溢れる住まい。

家の美しさを保ち、暮らし続けることで
味わいが増すよう、設計士であるご主人自ら
こだわりの住まいが誕生しました。

#和の要素が感じられるスタイリッシュ空間
#家具との調和
#外からの視線を隠しながら採光

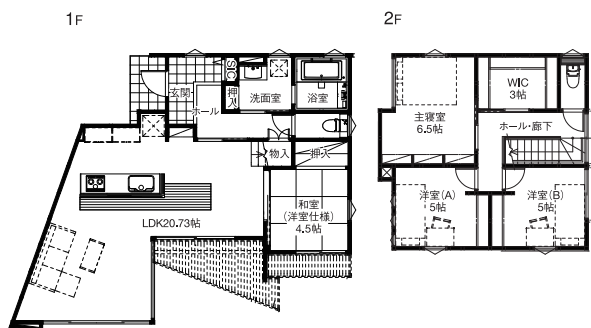
MY HOME

05

愛着が 生まれる家

広島県広島市
Sさま邸
4LDK+WIC

1 和風の飾り棚がお客さまをお出迎え。利便性も考慮しキッチンまでの動線も短くしてあります。2 家の目の前が生活道路のため、外からの視線が気にならないように道路側の窓を低く調整しました。



DATA

所在地／広島県広島市
家族構成／ご夫婦
構造／木造軸組工法2階建
敷地面積／152.79㎡(46.21坪)
延床面積／101.64㎡(30.74坪)
竣工年月／2019年10月

設

計士であるご主人
さまは、様々な住宅
の設計を手がける中で

自分の理想の住まいを思い描くように。マンションの賃貸契約が更新を迎えるタイミングで、ご夫婦の職場や実家からの距離がちょうど良い土地に出会い、創建ホームでの家づくりが始まりました。

大好きな北欧家具を並べたいと、家具選びと並行して設計を進めたというSさま。「家族が家を永く大切に使用していただけるよう、見た目の美しさには細かいところまでこだわりました。例えば照明カバーと同じ色のキッチン収納を探してもらったり、家具と合う木目のはっきりした木材を使ったり。ここまで追求できるのは注文住宅だからですね。」と振り返ります。LDKに用いた木材はタモ・アッシュ材で統一。永く使うことでツヤが増し、味わい深い色味に変化していきます。Sさまは家事の利便性にも気を配り、玄関からキッチンまでの短い動線や、水廻りをまとめた家事スペースを設けました。

ご主人さまが設計した家に住むのが夢だったという奥さまは、「主人がこだわり抜いた家なので愛着もひとしお。以前より丁寧な暮らしを心掛けるようになりました。」と大満足のご様子。家の美しさを保ち、暮らし続けることで味わいが増すよう大切に住んでいきたいと、新生活への楽しみを朗らかに話すご夫婦の姿が印象的でした。